



平成29年6月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成29年4月28日

上場会社名 株式会社 三東工業社 上場取引所 東
 コード番号 1788 URL http://santo.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 奥田 克実
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 矢森 貞行 TEL 077-553-1111
 四半期報告書提出予定日 平成29年5月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年6月期第3四半期の業績（平成28年7月1日～平成29年3月31日）

(1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年6月期第3四半期	3,802	△9.8	181	△8.4	190	△3.3	179	0.6
28年6月期第3四半期	4,217	△0.6	198	△11.0	196	△11.1	178	△10.4

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年6月期第3四半期	26.20	—
28年6月期第3四半期	26.05	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年6月期第3四半期	4,585	2,658	58.0
28年6月期	3,590	2,472	68.9

(参考) 自己資本 29年6月期第3四半期 2,658百万円 28年6月期 2,472百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年6月期	—	0.00	—	4.00	4.00
29年6月期	—	0.00	—		
29年6月期(予想)				4.00	4.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年6月期の業績予想（平成28年7月1日～平成29年6月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,000	△5.4	80	△48.1	100	△34.7	80	24.2	11.67

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注) 詳細は、添付資料6ページ「2. 四半期財務諸表及び主な注記 (3) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	29年6月期3Q	6,860,000株	28年6月期	6,860,000株
② 期末自己株式数	29年6月期3Q	4,367株	28年6月期	4,220株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	29年6月期3Q	6,855,764株	28年6月期3Q	6,855,780株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。なお、上記予想に関する事項は添付資料の2ページ「業績予想などの将来予測情報に関する説明」を参照してください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第3四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、政府の各種政策の効果もあって緩やかな回復基調が続いております。

一方、建設業界につきましては、民間設備投資の指標である民間非居住用建築物着工床面積は低水準ながら2か月ぶりのプラスとなり、公共工事の請負件数は2か月連続、金額も3か月連続の大幅プラスとなり、引き続き緩やかな回復基調にあります。

このような経済状況下、当社は現場力の強化、経費削減及びリスク管理の強化を重点的に取り組み、競争力を高める努力をしてまいりました。

この結果、当第3四半期累計期間の業績は、売上高3,802百万円（前年同四半期比9.8%減）、営業利益181百万円（前年同四半期比8.4%減）、経常利益190百万円（前年同四半期比3.3%減）、四半期純利益179百万円（前年同四半期比0.6%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

①土木部門

土木部門の受注工事高は、2,738百万円（前年同四半期比24.1%増）となり、完成工事高2,205百万円（前年同四半期比3.0%増）、セグメント利益108百万円（前年同四半期比65.9%増）となりました。

②建築部門

建築部門の受注工事高は、1,348百万円（前年同四半期比21.7%減）となり、完成工事高1,573百万円（前年同四半期比23.4%減）、セグメント利益57百万円（前年同四半期比51.0%減）となりました。

③不動産部門

不動産部門の売上高は23百万円（前年同四半期比0.7%増）、セグメント利益15百万円（前年同四半期比1.0%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期会計期間末における流動資産は3,555百万円となり、前事業年度末に比べ817百万円増加いたしました。これは主に受取手形・完成工事未収入金等が1,016百万円増加したことによるものであります。固定資産は1,029百万円となり、前事業年度末に比べ177百万円増加いたしました。これは主に有形固定資産のその他（純額）が73百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は4,585百万円となり、前事業年度末に比べ995百万円増加いたしました。

(負債)

当第3四半期会計期間末における流動負債は1,862百万円となり、前事業年度末に比べ798百万円増加いたしました。これは主に短期借入金が増加したことによるものであります。固定負債は64百万円となり、前事業年度末と比べ10百万円増加いたしました。これは主に繰延税金負債が増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は1,927百万円となり、前事業年度末に比べ808百万円増加いたしました。

(純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産合計は2,658百万円となり、前事業年度末に比べ186百万円増加いたしました。これは主に利益剰余金が増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は58.0%（前事業年度末は68.9%）となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、資材や人件費の高騰など、建設業界を取り巻く経営環境が依然として不透明であることから、現時点におきましては、平成28年8月10日に公表の通期業績予想から変更しておりません。今後の市場動向などを踏まえ、業績予想を見直す必要が生じた場合は、速やかにお知らせいたします。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年6月30日)	当第3四半期会計期間 (平成29年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	1,973,118	1,757,214
受取手形・完成工事未収入金等	501,673	1,517,869
販売用不動産	206,897	206,897
その他	64,566	87,179
貸倒引当金	△8,200	△13,300
流動資産合計	2,738,055	3,555,860
固定資産		
有形固定資産		
土地	383,998	383,998
その他（純額）	285,122	359,116
有形固定資産合計	669,120	743,114
無形固定資産		
その他	30,891	30,182
無形固定資産合計	30,891	30,182
投資その他の資産		
投資有価証券	134,940	182,246
その他	65,018	121,842
貸倒引当金	△47,628	△47,628
投資その他の資産合計	152,330	256,460
固定資産合計	852,342	1,029,756
資産合計	3,590,397	4,585,617
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	695,771	776,389
短期借入金	—	600,000
未払法人税等	9,530	25,605
未成工事受入金	169,553	356,417
完成工事補償引当金	36,400	35,700
工事損失引当金	—	253
その他	152,839	68,096
流動負債合計	1,064,095	1,862,462
固定負債		
繰延税金負債	7,182	20,394
その他	46,796	44,174
固定負債合計	53,978	64,569
負債合計	1,118,073	1,927,031

（単位：千円）

	前事業年度 (平成28年6月30日)	当第3四半期会計期間 (平成29年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	849,500	849,500
資本剰余金	625,900	625,900
利益剰余金	982,690	1,134,886
自己株式	△502	△530
株主資本合計	2,457,587	2,609,756
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	14,735	48,830
評価・換算差額等合計	14,735	48,830
純資産合計	2,472,323	2,658,586
負債純資産合計	3,590,397	4,585,617

（2）四半期損益計算書
（第3四半期累計期間）

（単位：千円）

	前第3四半期累計期間 （自平成27年7月1日 至平成28年3月31日）	当第3四半期累計期間 （自平成28年7月1日 至平成29年3月31日）
売上高		
完成工事高	4,193,787	3,779,284
不動産事業等売上高	23,521	23,675
売上高合計	4,217,308	3,802,960
売上原価		
完成工事原価	3,802,586	3,381,834
不動産事業等売上原価	8,476	8,476
売上原価合計	3,811,062	3,390,310
売上総利益		
完成工事総利益	391,200	397,450
不動産事業等総利益	15,045	15,199
売上総利益合計	406,245	412,649
販売費及び一般管理費	207,960	231,005
営業利益	198,285	181,644
営業外収益		
受取利息	155	904
受取配当金	620	983
経営指導料	—	7,217
雑収入	1,128	2,172
営業外収益合計	1,904	11,277
営業外費用		
支払利息	2,865	1,380
支払保証料	712	1,330
営業外費用合計	3,578	2,711
経常利益	196,611	190,209
特別利益		
固定資産売却益	1,600	—
補助金収入	—	22,000
特別利益合計	1,600	22,000
特別損失		
固定資産売却損	131	1,215
固定資産除却損	1,275	—
特別損失合計	1,406	1,215
税引前四半期純利益	196,805	210,993
法人税等	18,241	31,374
四半期純利益	178,564	179,618

（3）四半期財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

税金費用については、当第3四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。